

CO₂CO₂へらし隊に挑戦 ちょう せん

挑戦する期間

月 日 ~ 月 日

年 組 名前

| メニュー | 挑戦すること | どのくらいできたかな |
|--|--------|------------|
| 1 ごみを分別してごみの量をへらす <small>ぶんべつ りょう</small> (ごみを分けることでごみの量がへるので、もやすときに出る二酸化炭素の量がへらせます。) | | |
| 2 くり返し使えるものは何度でも使う (すぐにすててしまわないで、使えるものは使いましょう。そうすると、ごみの量がへらせます。) | | |
| 3 れいぼうの温度を1度高く、だんぼうの温度を1度低くする (電気を使う量がへるので、二酸化炭素を出す量もへらせます。) | | |
| 4 テレビを見る時間をへらす (電気を使う量がへるので、二酸化炭素を出す量もへらせます。) | | |
| 5 使わない電気せい品のコンセントをぬく (電気を使う量がへるので、二酸化炭素を出す量もへらせます。) | | |
| 6 レジぶくろを受け取らない (レジぶくろをもらわないだけで、ごみの量がへらせます。) | | |
| 7 食べのこしをなくす (食べのこしがなくなれば、ごみの量がへらせます。) | | |
| 8 水道の水を出しっぱなしにしない (水道の水を運ぶのに電気をたくさん使っています。それから、お湯は電気やガスを使って水をあたためているのです。) | | |

挑戦のしかた

- 自分が挑戦したいメニューを決めよう。
(番号にしるしをつけておこう)
- 決めたメニューでどんなことができるか、挑戦することを考えよう。
(例：テレビを見る時間を1時間へらす
おふろの時シャワーで遊ばない)
- 一週間、毎日つづけてみよう。
- どのくらいできたか、ふり返ってみよう。

気がついたこと・感想